

保護者の皆様

立川市立第九小学校

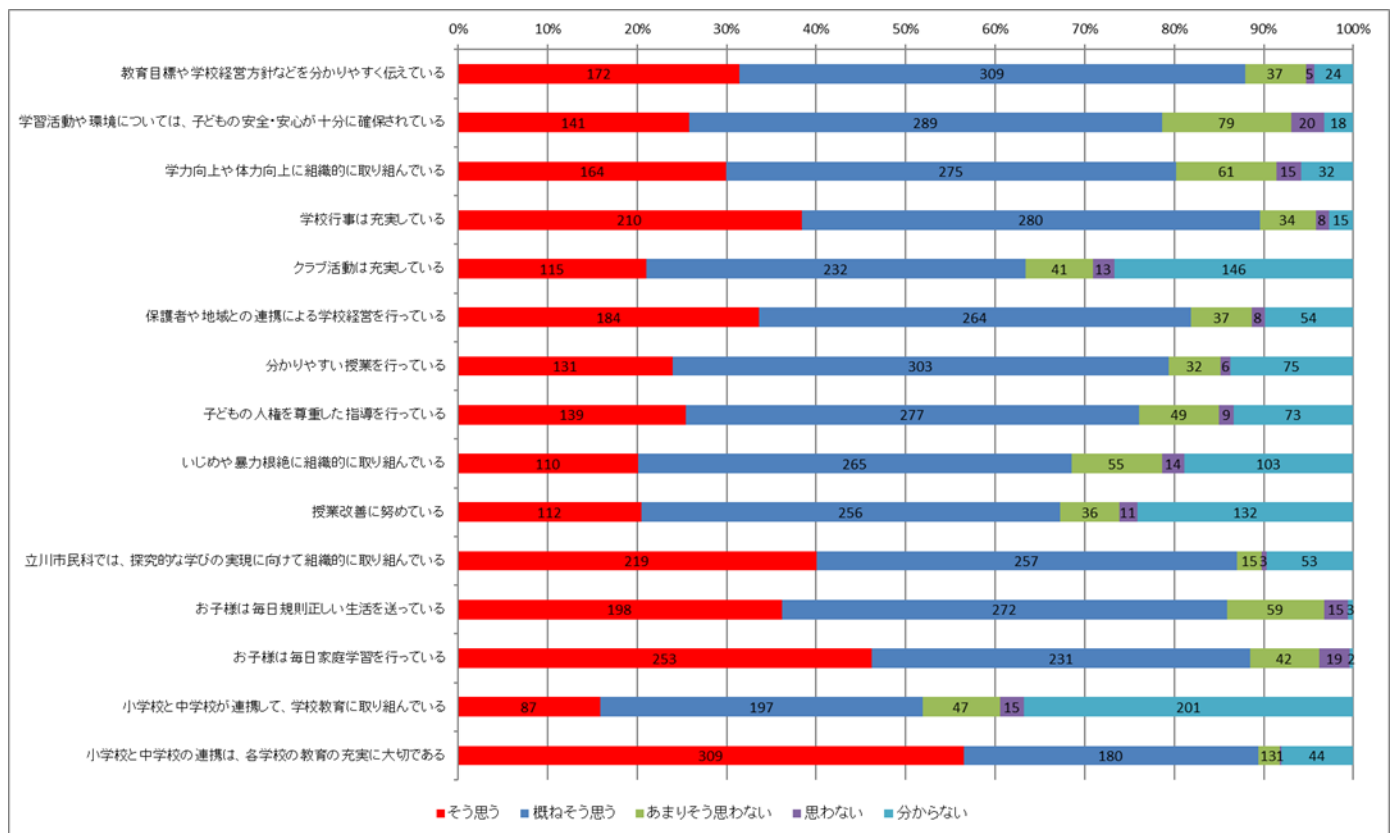
校長 押本 明文

## 第九小学校の教育に関するアンケート調査(保護者)及び児童アンケート調査結果の報告について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、保護者の皆様には、令和6年12月に実施させていただいた第九小学校の教育に関するアンケート調査にご協力いただきありがとうございました。同調査結果と令和7年1月に実施しました児童アンケート調査の結果を報告させていただきます。

### Ⅰ 第九小学校の教育に関するアンケート調査（保護者）結果（回答数547／在籍数601）



90%を超える保護者の皆様からのご回答をいただきありがとうございました。学校によっては70%程度の回答というところもあります。保護者の皆様にはまずもって感謝申し上げます。

大半の項目に関して、80%～90%の肯定的評価（そう思う・概ねそう思う）をいただきました。また、昨年度の調査結果と比較すると、肯定的評価の割合が大きく増えました。本校の教育活動に対しご理解をいただいたことに重ねて感謝申し上げます。

特に、「教育目標や学校経営方針などを分かりやすく伝えている」については、90%近い高い評価（※昨年度80%）をいただきました。「学習活動や環境については、子どもの安全・安心が十分に確保されている」につきましては、昨年度並みの80%に近い評価でしたが、「そう思う」の割合が大きく増えました。教育目標や学校経営方針を伝えること、子どもたちの安全・安心を確保することは学校の責務です。引き続き、様々な取組を進めてまいります。

また、「学校行事は充実している」は90%という高い評価（※昨年度85%）、「保護者や地域との連携に

よる学校経営を行っている」は８０％を超える評価（※昨年度７５％）をいただきました。「立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる」でも、９０％近い評価（※昨年度７５％）をいただきました。保護者の皆様に分かりやすく活動を伝えていく工夫により一層努めます。立川市民科、学校行事、保護者・地域との連携は、本校のコミュニティースクールとしての特色でもあります。より一層の充実に努めます。

さらに、「学力向上や体力向上に組織的に取り組んでいる」は８０％を超える評価（※昨年度７０％）をいただきました。引き続き、学力向上及び体力向上に力を入れていきます。体力向上に関しては、本年度の体力テストも良好な結果です。

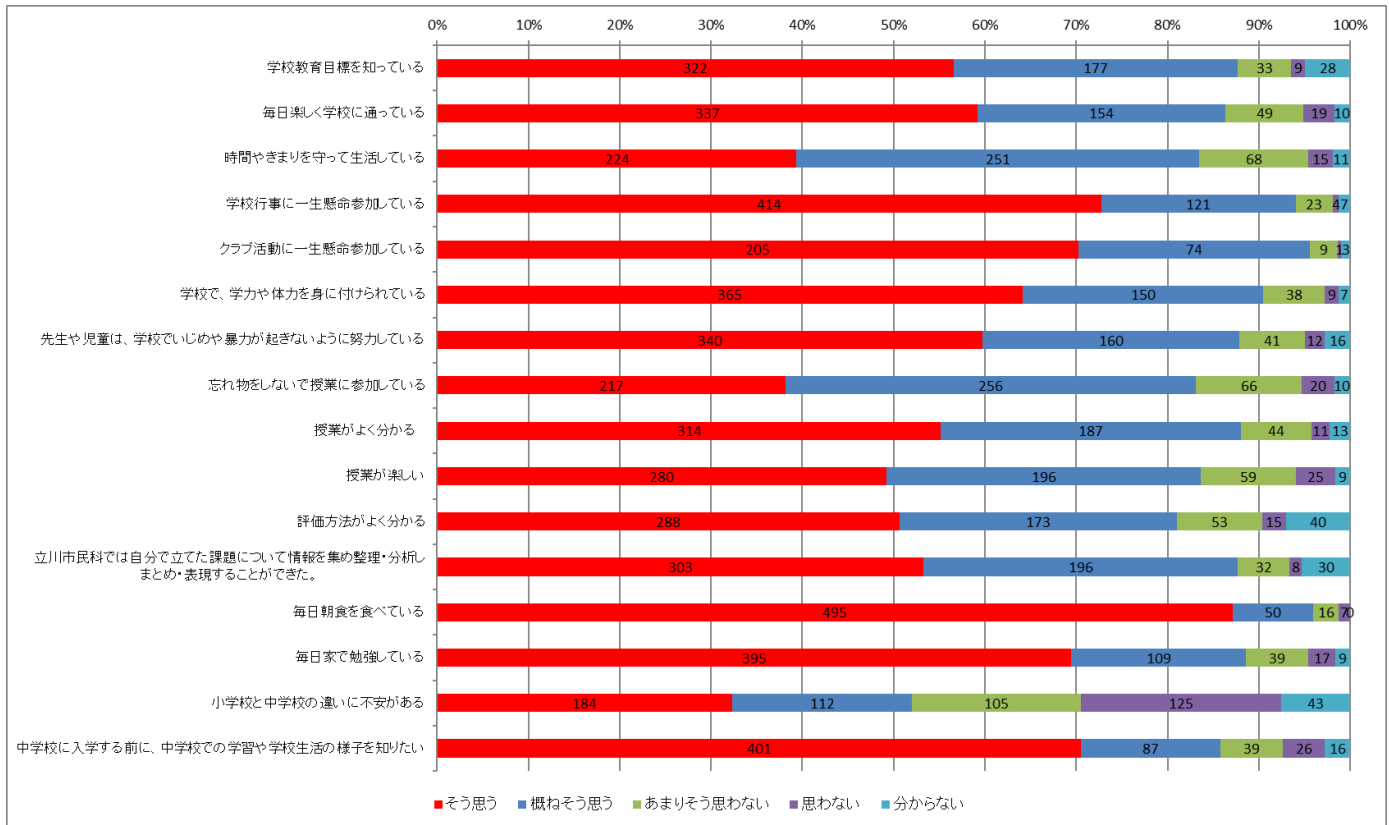
昨年度の課題であった「分かりやすい授業を行っている」と「授業改善に努めている」に関してですが、「分かりやすい授業を行っている」は、６５％から８０％近くまで大きく肯定的な評価の割合が増えました。「授業改善に努めている」は、５０％から７０％近い肯定的評価となりました。今後も工夫を重ねながら継続して授業改善に取り組んでいきます。

そして、家庭生活に関する項目に関しては、「お子様は毎日規則正しい生活を送っている」８５％（※昨年度８０％）、「お子様は毎日宿題や家庭学習を行っている」９０％（※昨年度８５％）という肯定的評価でした。本校の家庭教育力も一段と高まっていることに改めて感謝申し上げます。

一方、「クラブ活動は充実している」に関しては、６５％の肯定的評価（※昨年度５０％）でした。「小学校と中学校が連携して、学校教育に取り組んでいる」に関しては、肯定的評価が５０％（※昨年度４０％）でした。引き続き改善に努めていきます。

昨年度の傾向として、「分からない」という回答が多くありました。「分からない」という回答が多くあった項目につきましては、改善策として、教育活動の改善・工夫に努めるとともに、保護者の皆様に分かりやすく活動を伝えていく工夫により一層努めました。ホームページや学校だより、学年・学年だより等での発信を増やすとともに、本年度は、土曜日の授業公開を新設し、授業をご覧いただく機会を増やしました。さらに、アンケート実施に向けて教育活動についてお知らせする資料も配付させていただきました。その結果、「分からない」という項目につきましては、「小学校と中学校が連携して、学校教育に取り組んでいる」４０％（※昨年度５０％）、「授業改善に努めている」２５％（※昨年度３５％）、「クラブ活動は充実している」２５％（※昨年度３５％）と、「分からない」という回答の割合が減少しました。他にも、昨年度は「分からない」が２０％を超える項目がありましたが、本年度は、前述の３項目以外、「分からない」が２０％を超えるものはありませんでした。引き続き、教育活動の改善・工夫に努めるとともに、保護者の皆様に分かりやすく活動を伝えていく工夫により一層努めます。

## 2 児童アンケート調査の結果（回答数569／在籍数604） ※クラブ活動の項目は4年生以上が回答



大多数の項目に関して、本年度も、80%～90%を超える肯定的評価（そう思う・だいたいそう思う）を得ました。

「教育目標を知っている」に関しては、90%近い肯定的評価を得ました。教育目標に関連する講話や学級指導において、教育目標の内容を別の表現（「第九小学校のあいいうえお」（あ挨拶 い一生懸命 う運動 え笑顔 お思いやり））に言い換え、子どもたちに分かりやすく教育目標の内容を伝える工夫をしています。講話で繰り返し話をしている「一生懸命」に関しては、「学校行事に一生懸命参加している」「クラブ活動に一生懸命参加している」共に95%の肯定的評価につながり、数値に表れたと考えています。引き続き、工夫した指導を継続していきます。

「毎日楽しく学校に通っている」に関しては、85%の肯定的評価でした。これは、本校の目指す学校像である「夢と笑顔と希望があふれる学校～子どもたちの可能性を広げる学校～」にも関連するところです。さらに高い肯定的評価を得られるよう指導にあたります。

「学校で、学力や体力を身に付けられている」については、本年度も90%を超える高い肯定的評価を得ました。「授業がよく分かる」についても本年度も90%に近い肯定的評価を得ました。「授業が楽しい」についても本年度も80%を超える肯定的評価でした。子どもたちに力を付けるとともに、一人でも多くの子どもたちが、授業に楽しさを感じられるよう、引き続き授業改善に努めていきます。

「立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた」については、90%近い肯定的評価（※昨年度80%）を得ました。本年度、本校では、立川市民科の再編と活動の充実に取り組みしました。その成果の表れとも考えられます。引き続き活動を充実させていきます。

「評価方法がよく分かる」は80%を超える肯定的評価（※昨年度80%を下回る）を得ました。引き続き、子どもたちに分かりやすい評価を心掛けていきます。

「毎日朝食を食べている」の項目につきましては、９５％を超える肯定的評価でした。昨年度も９５％近い肯定的評価でしたがさらに肯定的評価が増えました。一般的に言われているように、「早寝・早起き・朝ごはん」は生活の基本です。加えて、「毎日家で勉強している」も９０％近い肯定的評価（※昨年度８０％）でした。本年度さらに肯定的評価が増えました。保護者アンケートの結果と同様、本校の家庭の教育力の高さに感謝申し上げます。

「小学校と中学校の違いに不安がある」に関しては、５０％を超える子どもたちに不安がある結果でした。残念ながら昨年度（※昨年度４０％）より不安がある子が増えました。一方で、「中学校に入学する前に、中学校での学習や学校生活の様子を知りたい」に関しては８５％（※昨年度７５％）と、興味をもっている子どもたちが増えました。６年生に関しては五中見学や中学校授業体験等、連携の機会を多く設定しています。５年生以下の子どもたちにも、子どもたちの不安を取り除くとともに、中学校への期待を膨らませるよう、小中連携活動のより一層の改善・充実に努めていきます。